

ISO 13017:2020 (Ed. 2)  
Dentistry – Magnetic attachments

<概要>

ISO 13017:2020 (Ed. 2) は、歯科用磁性アタッチメントに関する規格です。今回の改正は日本提案であり、ISO 13017:2012 (Ed. 1) と ISO 13017:2012/Amd. 1:2015 を統合して、先行して反映させた JIS の内容を反映しています。規格の開発過程において、PMDA のアカデミア派遣事業として支援が行われました。

<技術委員会>

ISO/TC 106/SC 2/WG 22

WG 22 コンビーナ	鱒見進一	九州歯科大学 教授	
代表エキスパート 国内分科会委員長	石上友彦 高田雄京	日本大学歯学部 教授 東北大学大学院歯学研究科 准 教授 (2018年6月から交代)	アカデミア派遣 (2017年度)
国内分科会 事務局	山本 桂子	日本歯科材料器械研究協議会 事務局長	
エキスパート 国内分科会委員	井出 勝久	(独) 医薬品医療機器総合機構	

<主なポイント>

- ・ JIS T 6543:2017 は、ISO 13017:2012 (Ed. 1) 及び ISO 13017:2012/Amd. 1:2015 への対応に加え、これら ISO 規格の修正すべき点について先行して対応を行っている (有害元素に鉛を追加する等)。
- ・ ISO 13017:2020 (Ed. 2) は、ISO 13017:2012/Amd. 1 の反映と JIS が先行して修正した内容との整合を図るべく改正が行われた。
- ・ ISO 13017:2020 (Ed. 2) の発行と併せて、歯科用精密磁性アタッチメント認証基準の告示引用規格を JIS T 6543:2017 に改正した。

<発行に至る経緯>

- ・ 2012年 ISO 13017:2012 (Ed. 1) 発行 (日本提案)
- ・ 2015年 ISO 13017:2012/Amd. 1:2015 発行 (日本提案)
- ・ 2017年 ISO 13017:2012 (Ed. 1) 及び ISO 13017:2012/Amd. 1:2015 を統合した NP 投票  
上記 ISO 規格に対応する JIS T 6543:2017 を発行
- ・ 2017年 ISO 13017 (Ed. 2) の開発を DIS ステージ (照会段階) より開始
- ・ 2020年3月 FDIS 投票

- ・ 2020年7月 ISO 13017:2020 (Ed. 2) 発行

<PMDA としての関わり>

国際会議及び国内委員会への出席並びにアカデミア派遣事業